

# 1

## パソコンって何だろう？

---

パソコンとはどういうものかを知りましょう。実際にパソコンに触れて基本操作を学びましょう。

### 内容

---

1. パソコンって何？
2. Windows とは？
3. パソコンを起動しましょう
4. マウスの操作を覚えましょう
5. ウィンドウについて学びましょう
6. パソコンの電源の切り方
7. キーボード練習をしましょう

# パソコンって何？

---

## ■パソコンで何ができるか？

パソコンを使って、いろいろなことができます。例えばゲームを楽しんだり、絵を描いたり、案内状や手紙といった文書も簡単に作成できます。そしてインターネットに接続すれば、遠く離れた人と近況をやり取りしたり、ニュースや新聞で取り上げられたことをもっと深く掘り下げて調べてみたり、また家にいながらにしてショッピングをすることもできます。

その他にもパソコンを使うと様々なことができます。

さて、これから皆さんはパソコンを使ってどんなことがしたいですか？  
どんなことがしたいか思い描いてみてください。



## ■パソコンの種類

今、皆さんがお使いのパソコンはどのタイプのパソコンでしょう？

パソコンには、机に置いて使うデスクトップ型、持ち運びができるノート型があります。大きさによって次の3つのタイプに分かれます。

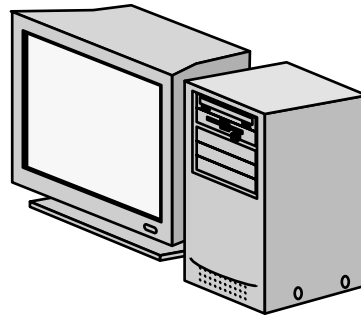
形はいろいろありますが、基本的な性能はあまり変わりません。

### デスクトップ型

---

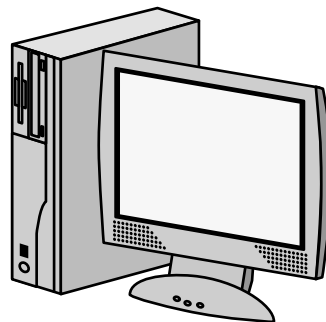
#### タワー型

本体のサイズが大きく高性能で、いろいろな用途に使えます。



#### 省スペース型

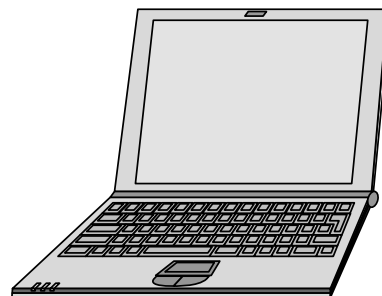
性能はタワー型とあまり変わりませんが、ディスプレイが液晶でコンパクトなので場所をとりません。



### ノート型

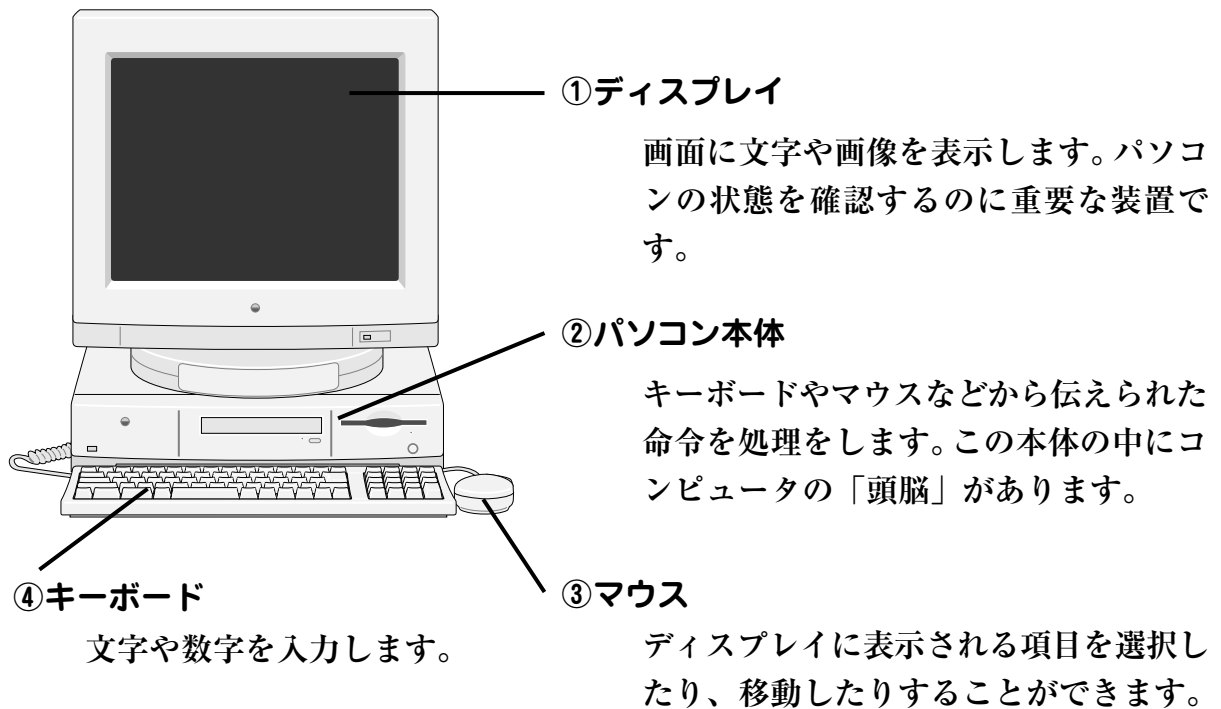
---

ディスプレイと本体が一体化し、折りたたむことができ、携帯性を重視した設計になっており持ち運びに便利です。



## ■パソコンの装置の名称と役割を覚えましょう

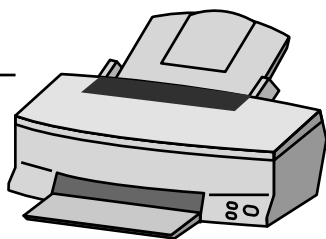
パソコンは、本体・キーボード・マウスとパソコンの状態を確認できるディスプレイから構成されています。その他にも、プリンタなどの周辺機器と呼ばれる装置があります。ここでは、パソコンの装置と様々な周辺機器の名称と役割を覚えましょう。



### その他周辺機器

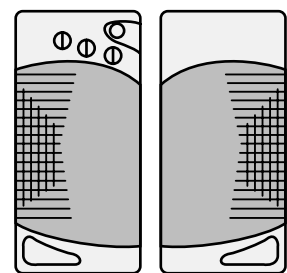
#### プリンタ

作成した文書などを印刷するときに使います。



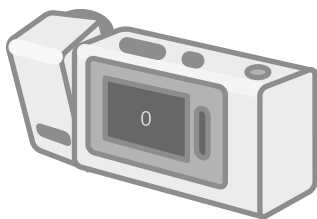
#### スピーカー

音を出す装置です。パソコン本体に内蔵されている場合もあります。



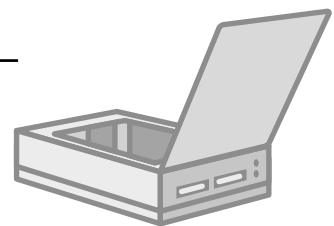
#### デジタルカメラ

撮影した写真を画像データとしてパソコンに取りこむことができます。

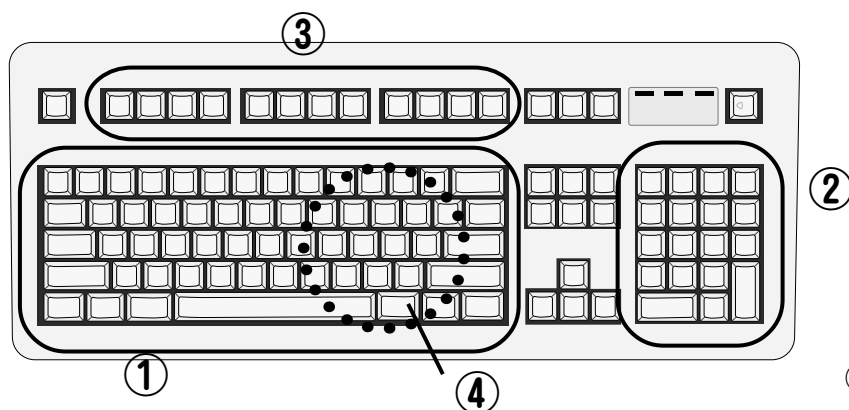


#### スキャナ

写真などの画像や、本などの文字をパソコンに取りこむことができます。



## ■キーボードの各部分の役割を覚えましょう



ノートパソコンのテンキーは④番の部分に用意されている場合があります。

### ①主に入力する場所です

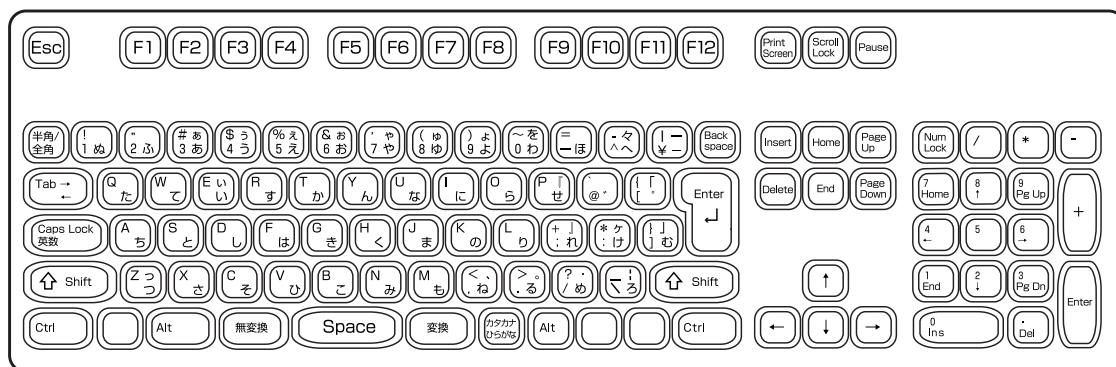
キーを押して離すと対応する文字や数字が画面に表示されます。

### ②テンキー

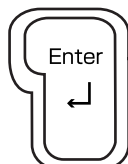
テンキーを使うと計算機を操作するようにすばやく数字を入力することができます。

### ③ファンクションキー（F1/F2/F3など）

特定の作業をすばやく実行するために使います。



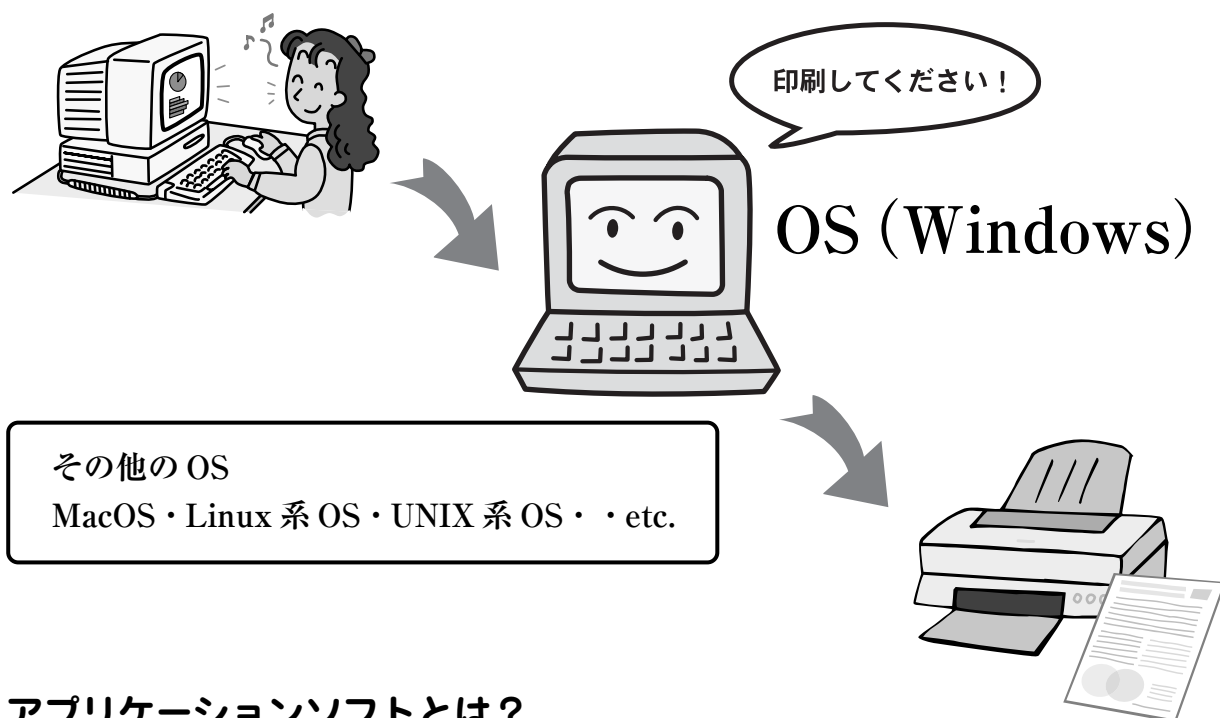
次の3つのキーは左右にあります。どちらを押しても結構です。  
どこにあるか探してみましょう。



「Enter（エンター）」キーは頻繁に使います。  
必ず覚えておきましょう。

# Windows とは？

「Windows (ウィンドウズ)」はマイクロソフト社が開発したパソコンの基本となるソフトウェアで「OS (オーエス) = Operating System (オペレーティングシステム)」といいます。「OS」は、パソコン本体やディスプレイなどのハードウェアとアプリケーションソフトの間を取り持ち、アプリケーションソフトが動作するように設定したり、ディスプレイやプリンタなどの周辺機器の管理をしたりします。コンピュータを動かすには「OS」が必要です。



## アプリケーションソフトとは？

「OS」はコンピュータを動かすもっとも大切なソフトです。それを基本ソフトといいます。それに対して、「アプリケーションソフト」とは、目的にあわせて使うためのものです。「OS」が基本となって、様々な「アプリケーションソフト」が動作します。代表的なものは、ホームページを見るためのソフト「Internet Explorer (インターネット エクスプローラ)」や文書を作るためのワープロソフト等です。



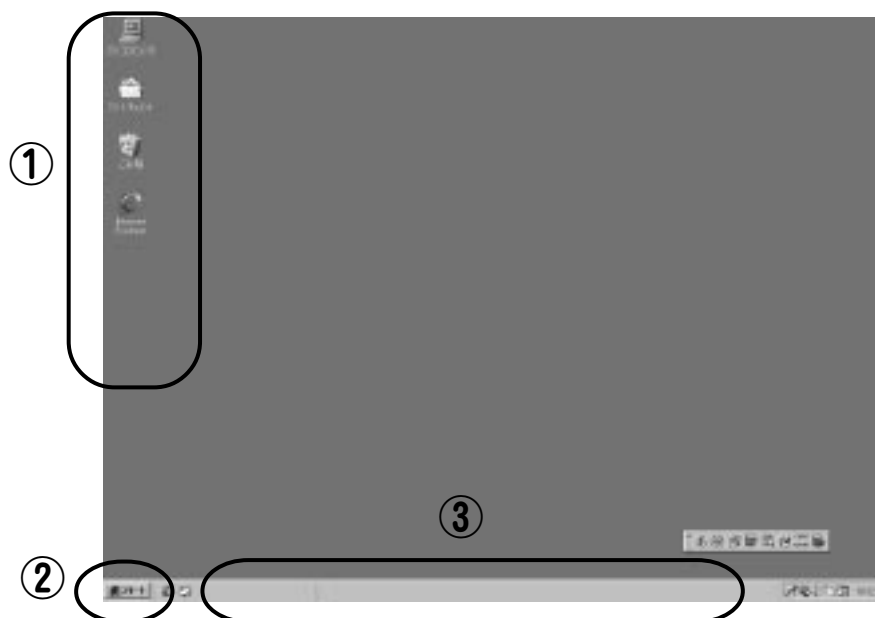
### ハードウェアとソフトウェアの違い！

「ハードウェア」は本体やキーボードなどの装置のことを言います。それに対して「ソフトウェア」は「OS」や各「アプリケーションソフト」のことを言います。ゲームをするときにゲーム機とゲームソフトがいるようなものとよく似ています。

# パソコンを起動しましょう

---

パソコンの電源を入れることを「**パソコンを起動する**」と言います。  
パソコンは起動してから下のような画面がでるまで少し時間がかかります。その間、マウスやキーボードは触らないようにしましょう。



上のような画面が出てきましたか？この画面のことを「**デスクトップ**」と言います。

## ■デスクトップの画面を確認しましょう

### ① アイコン



頻繁に使用するアプリケーションソフトやファイルなどを、文字の代わりに絵で表現したものです。アイコンを使用すると、一目で簡単にソフトを起動できたり、ファイルの中身を表示させたりすることができます。

### ② スタートボタン

アプリケーションソフトの立ち上げや設定の変更などをおこなうときに使用します。また、「**ウィンドウズ**」を終了するときもこのボタンを使用します。クリックすると「**メニュー**」が表示され、そのメニューを階層的にたどって目的の作業をスタートすることができます。

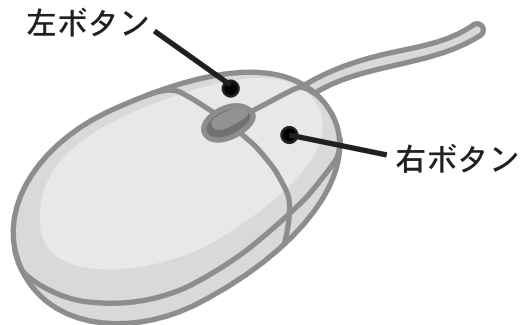
### ③ タスクバー


実行中のプログラムのボタンが表示されます。複数のプログラムが出ている場合に簡単に画面を切り替えることができます。

# マウスの操作を覚えましょう

## やってみよう！

左ボタンに人差し指、右ボタンに中指を乗せて軽く握りましょう。  
(右利きの場合の例)



マウス操作・・・まずマウスを動かすと画面の中に  
 (マウスポインタ) が動くのを確認しましょう。

★ポイントする→マウスポインタを目的の部分に重ねる事をポイントすると言います。

## マウス操作の種類

### ①クリック

マウスの左ボタンを1回押します。



画面上のマイコンピュータをクリックしましょう。  
するとアイコンが青色に反転します。

### ②ダブルクリック

マウスの左ボタンを続けて2回押します。

### ③ドラッグ

マウスの左ボタンを押したまま、マウスを動かします。

### ④右クリック

マウスの右ボタンを1回押します。

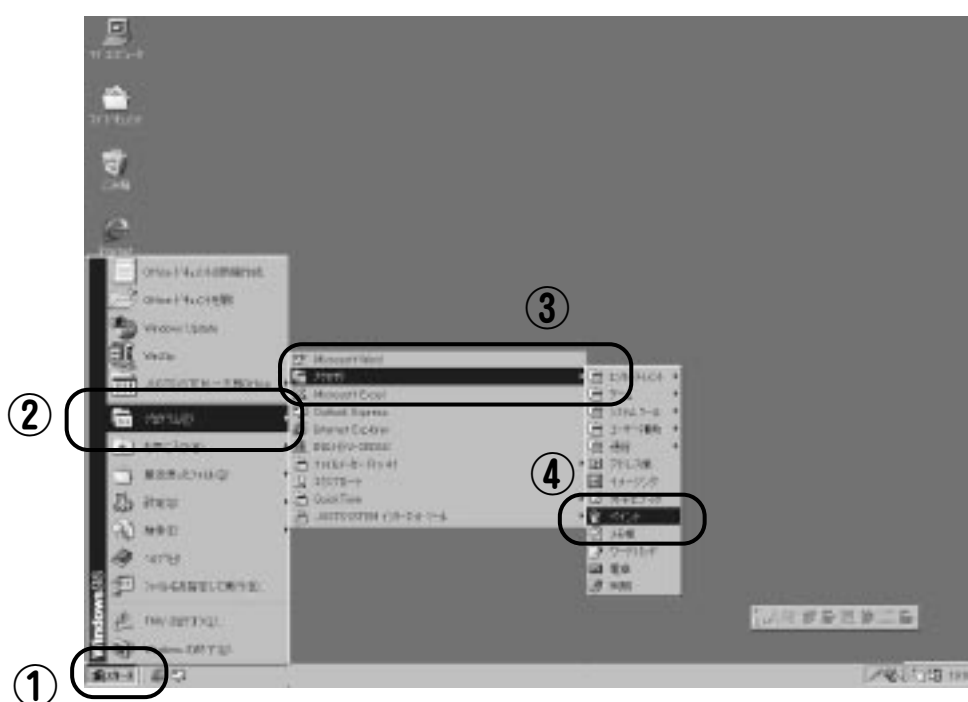


# ウィンドウについて学びましょう

これから、いろいろなウィンドウ画面を使用していきます。その際のウィンドウ操作を身につけましょう。ここではマウスの練習も行います。

## やってみよう！

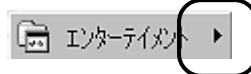
アプリケーションソフトを起動しましょう。ここでは「ペイント」というアプリケーションソフトを使用します。「スタート」ボタンから始めます。



### 操作手順

- ①…「スタート」ボタンをクリックします。
- ②…「プログラム」をポイントします。
- ③…「アクセサリ」をポイントします。
- ④…「ペイント」をクリックします。

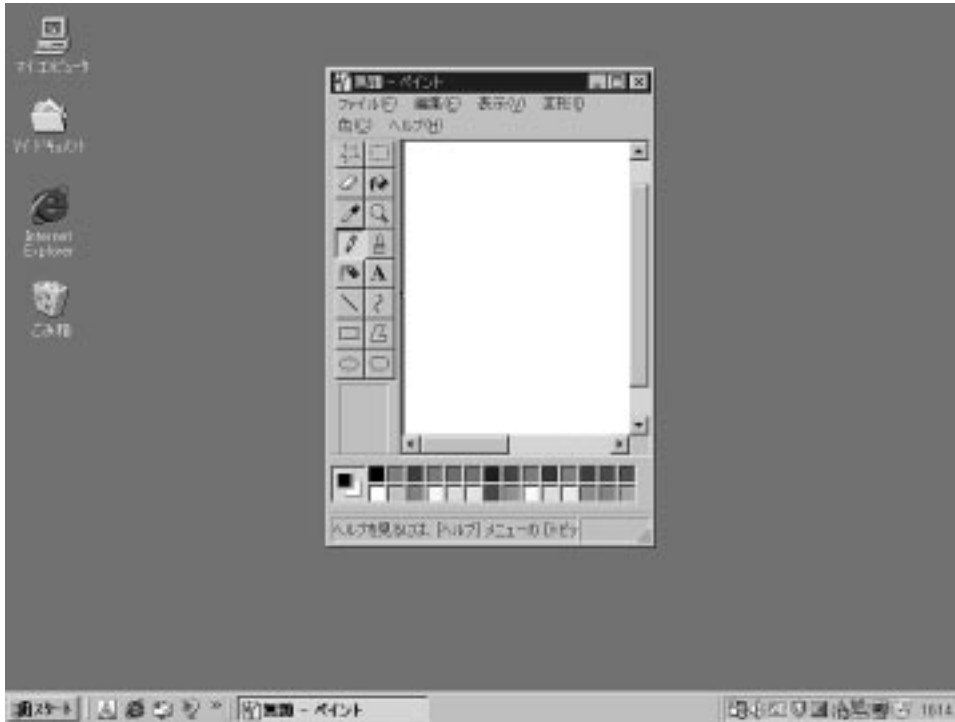
すると「ペイント」の画面が表示されます。



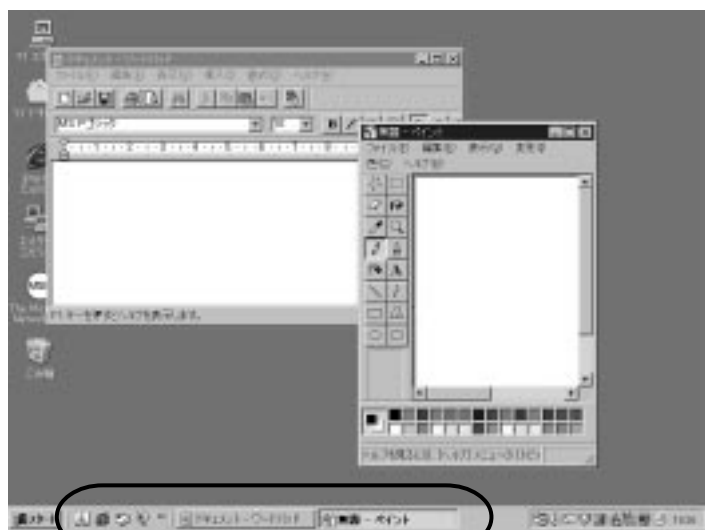
横向きの三角があれば、まだメニューが隠れています。

## ■ウィンドウとは？

プログラムやアプリケーションソフトを起動すると、境界線で区切られた作業領域が画面に表示されます。この作業領域を「**ウィンドウ**」と呼びます。

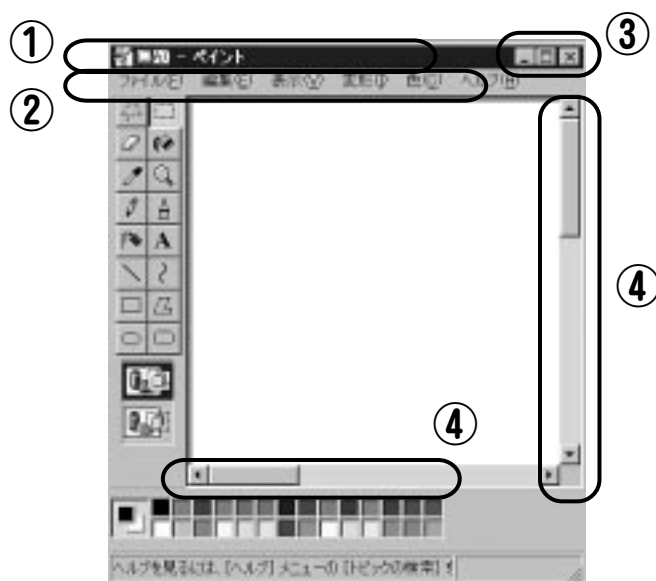


「**ウィンドウ**」は同時に複数開くことができます。幾つかのプログラムを立ち上げた状態で「**ウィンドウ**」を切り替えながら作業することも可能です。



タスクバーに注目！  
今実行しているアプリケーションソフトが表示されています。

## ■ウィンドウの画面を確認しましょう



### ① タイトルバー

「ウィンドウ」の一番上にある青い部分。アプリケーション名やファイル名が表示されます。

### ② メニューバー

アプリケーションのメニュー名が表示されます。メニュー名を選択すると、対応する操作の一覧が表示されます。

### ③ 最小化ボタン・最大化ボタン・閉じるボタン

#### 最小化ボタン

クリックすると一時的に閉じ、タスクバーにボタンで表示されます。

#### 最大化ボタン

クリックすると画面全体に拡大表示されます。

#### 閉じるボタン

クリックすると、プログラムを終了することができます。

#### 元に戻すボタン

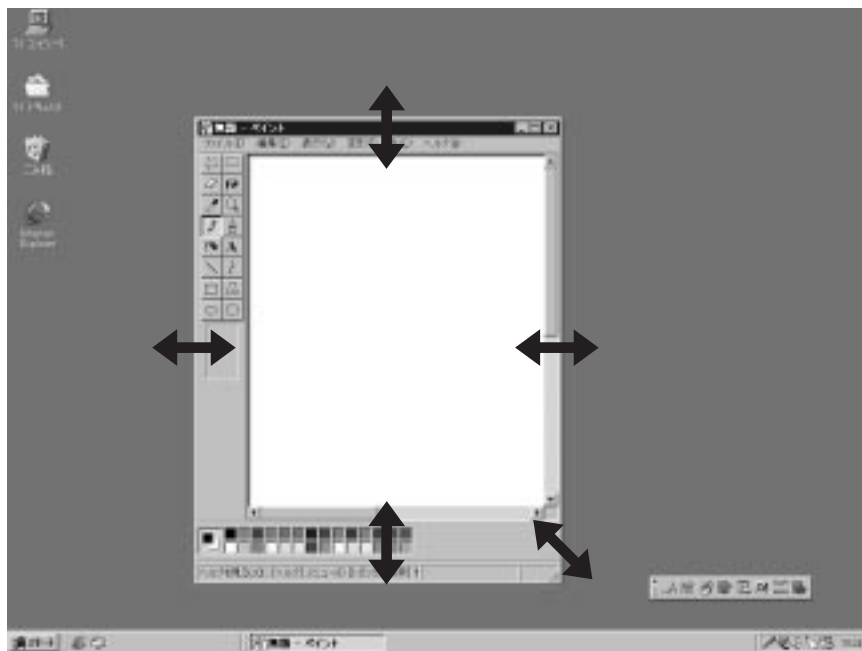
画面を最大化すると、最大化ボタンが元に戻すボタンに切り替わります。元に戻すボタンをクリックすると、元のサイズに戻ります。

### ④ スクロールバー

画面上に表示されていない作業領域を表示するために利用します。つまみをドラッグするか、矢印のいずれかをクリックすると上下左右に動きます。(画面サイズによって表示されない場合もあります。)

## ■ウィンドウの基本操作

「ウィンドウ」のサイズは、上下左右に拡大・縮小できます。しっかりマスターすればいろいろな場面で活用できます。



マウスの形は場面によって変わります。  
マウスポインタの形に注目しながら操作すると  
わかりやすいですよ。

「ウィンドウ」の四辺の境界や四隅をポイントすると、マウスポインタの形が変わります。ドラッグすると「ウィンドウ」を拡大・縮小できます。

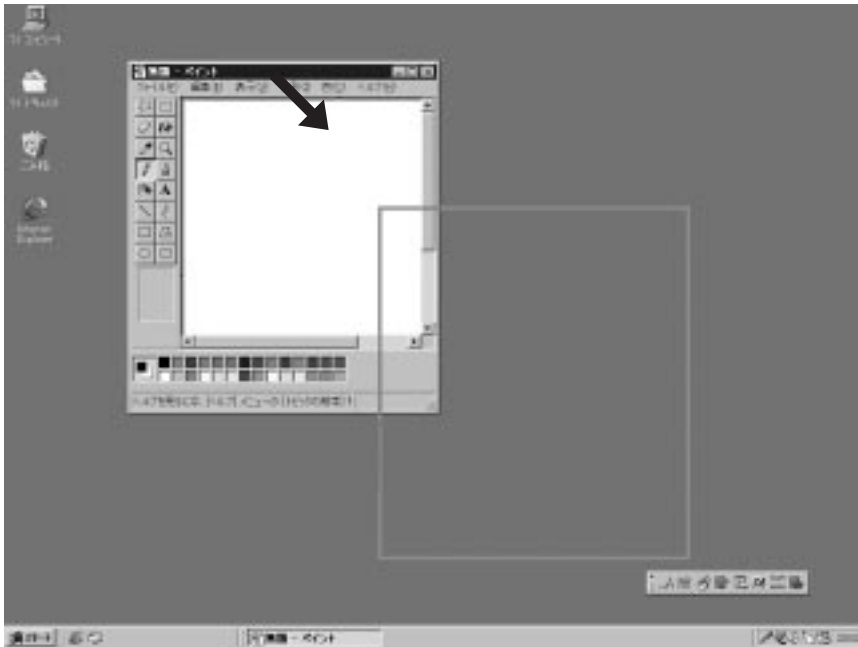
左右      ⇔      横方向に拡大・縮小

上下      ⇕      縦方向に拡大・縮小

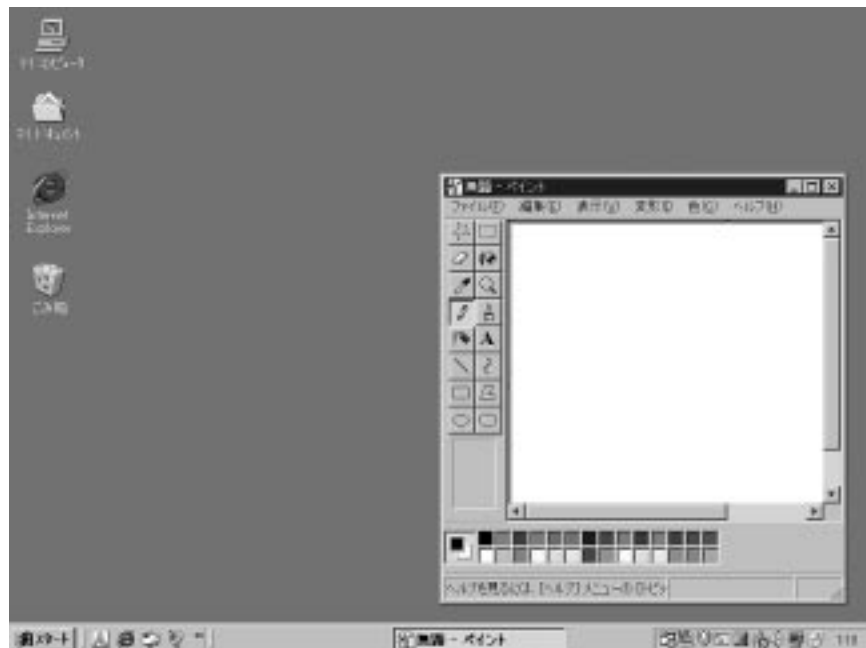
右上・左下      ↗      縦横を一度に拡大・縮小

左上・右下      ↘      縦横を一度に拡大・縮小

「ウィンドウ」は画面内で自由に移動できます。マウスポインタを「ウィンドウ」の「タイトルバー」に合わせてドラッグし、移動しましょう。

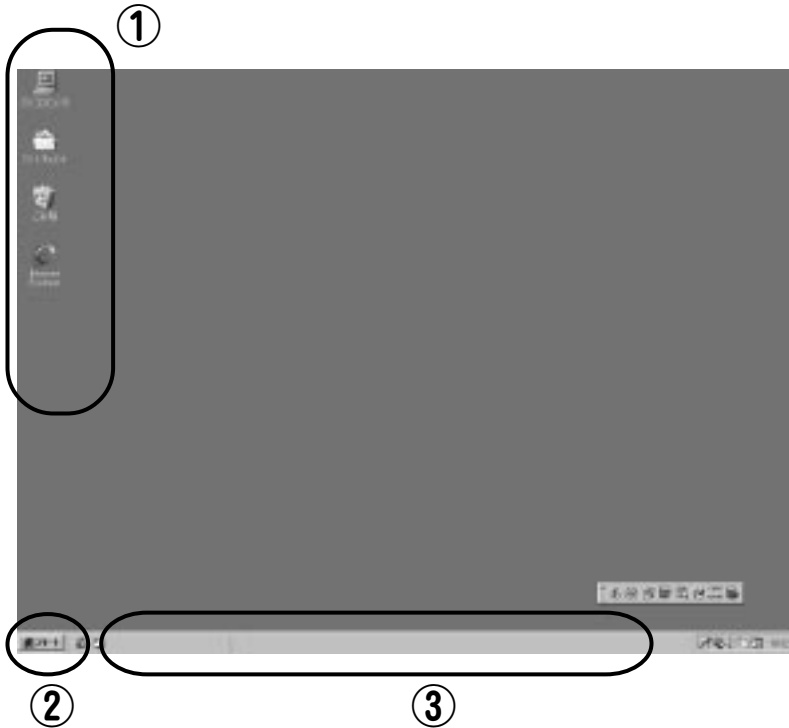


タイトルバーの位置をここで再度確認しましょう。



## ■練習問題

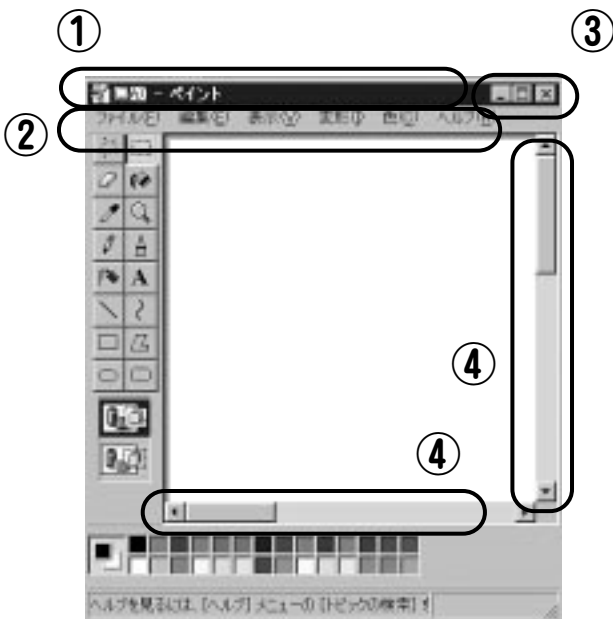
画面の名称は覚えましたか？  
次の番号の名称を答えてみましょう。



① ( )

② ( )

③ ( )



① ( )

② ( )

③ ( ボタン)

③ ( ボタン)

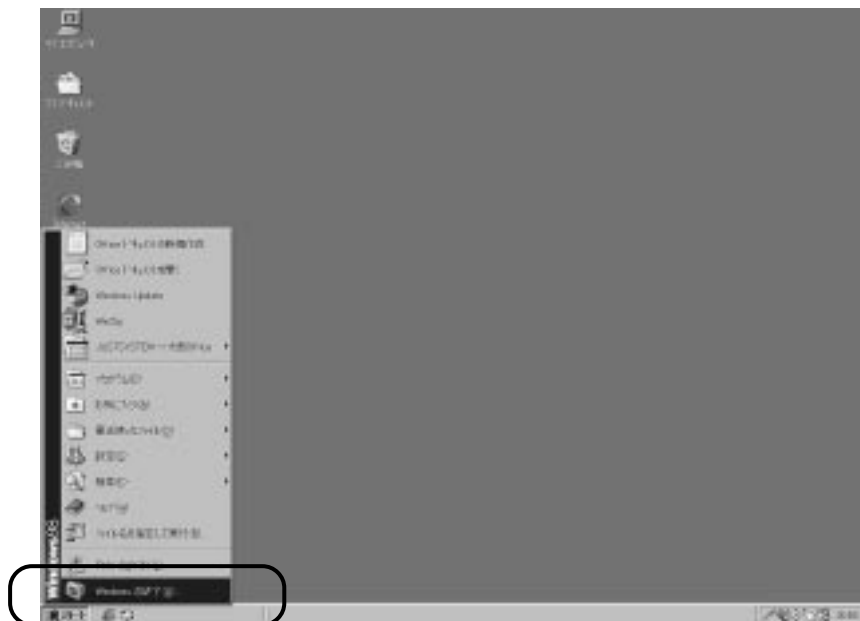
③ ( ボタン)

④ ( )

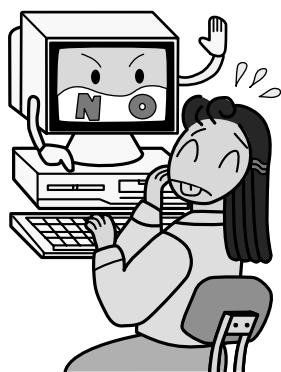
# パソコンの電源の切り方

## (Windows98 の場合)

「スタートボタン」をクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。



「電源を切れる状態にする」にチェックが入っていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。すると自動的にパソコンの電源は切れます。



.....  
突然、電源ボタンを押して終了するとコンピュータは故障してしまいますよ。絶対に押さないでね。

# パソコンの電源の切り方

## (Windows2000 の場合)

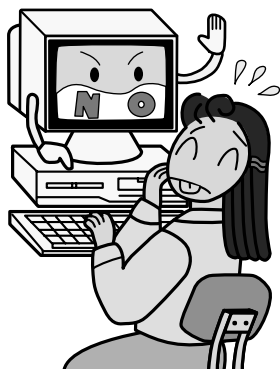
「スタートボタン」をクリックし、「シャットダウン」をクリックします。



下のような画面が表示されます。「シャットダウン」になっていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。すると自動的にパソコンの電源は切れます。



「シャットダウン」になっていない場合は、▼をクリックして、一覧から「シャットダウン」を選択します。



.....  
突然、電源ボタンを押して終了するとコンピュータは故障してしまいますよ。絶対に押さないでね。



# キーボード練習をしましょう

「ワードパッド」を起動して実際に文字の入力をしていきます。「ワードパッド」は文書を作成するためのワープロソフト（アプリケーションソフト）です。

やってみよう！




## 操作手順

- ①…「スタートボタン」をクリックします。
- ②…「プログラム」をポイントします。
- ③…「アクセサリ」をポイントします。
- ④…「ワードパッド」をクリックします。

すると「ワードパッド」の画面が表示されます。



「ワードパッド」が起動します。  
画面サイズが小さい場合は「最大化」ボタン  をクリックして画面全体に「ワードパッド」を表示させましょう。

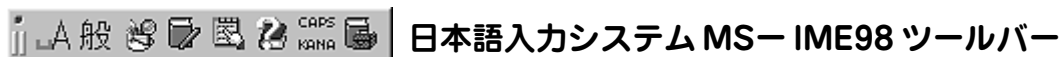
## ■日本語入力システムとは？

パソコンを使う上で、文字入力は欠かせません。


そして、ひらがなやカタカナ、漢字などを入力するには「**日本語入力システム**」というアプリケーションソフト（略称：「**FEP**」フェップ）が必要です。

入力方法は、かな入力・ローマ字入力がありますが、ここではローマ字入力方法を説明します。

入力画面の右下にツールバーが表示されます。



（環境によっては、別の場所に表示されることもあります）

 をクリックすると、入力方法の一覧が表示されます。「**ひらがな**」をクリックして、日本語入力を ON にします。通常は直接入力状態（英字入力）になっています。直接入力の状態では日本語を入力することができません。



▲日本語入力システムが ON の状態  
（ひらがな）



▲日本語入力システムが OFF の状態  
（直接入力）

## 入力システムの変換のしかた

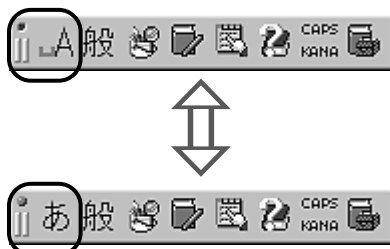


キーを押したまま、



キーを押すとツールバーの表示が切り替わります。


下図のように最初の文字が日本語になったり英字になったりします。



文字を入力するときは、「日本語入力システム」のツールバーの状態を確認しましょう。

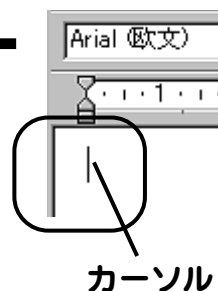
## ■直接入力での入力






### やってみよう!

 日本語入力システムがOFFの状態（直接入力）になっていることを確認します。

#### ●「a i u e o」と入力

- 1 日本語を入力する前に基本の英字を入力しましょう。入力する位置に点滅する「**カーソル**」があることを確認します。「**カーソル**」が無い場合は、文字を入力する位置をクリックします。



- 2      キーを順に押して、入力しましょう。

- 3 入力が確認できましたら、「**エンター**」キーを押して、改行しましょう。

#### ●次に「@ (アットマーク)」「.(ドットもしくはピリオド)」「/(スラッシュ)」「-(ハイフン)」「~ (チルダ)」「!(エクスクラメーションマーク)」を入力

- 1       キーを押して、入力しましょう。

- 2   キーは、「**シフト**」キーを押しながら入力します。



**<空白の入力>** .....



「**スペース**」キーを押すと一文字分の空白が入力されます。

**<文字の訂正>** .....

削除したい文字にカーソルを移動して、



キーまたは



キーを押します。



カーソルの左側の文字を削除



カーソルの右側の文字を削除

## ■日本語を入力しましょう

次は日本語を入力して漢字へ変換する方法を学習しましょう。  
日本語を入力する操作手順を確認しましょう。

### やってみよう！

#### 操作手順

---

①日本語入力ができる状態にする。



▲日本語入力システムがONの状態  
(ひらがな)



②文字を入力します。



③漢字やカタカナに変換します。



④確定します。

#### ●ひらがなの入力

---

①「さくら」と入力しましょう。 S A K U R A

②「エンター」キーで確定します。

#### ●漢字の入力

---

①「経済」と入力しましょう。 K E I Z A I

②入力できたら「スペース」キーで変換します。  
正しく変換されたら「エンター」キーで確定します。

## ●同音異義語の入力

日本語には同じ読みで意味の異なる同音異義語（構成・公正など）がたくさんあります。1回の変換で目的の漢字が表示されないときは、再度「スペース」キーを押して変換します。

### 「校正」と打つ場合

- ① 「こうせい」と読みを入力し「スペース」キーを押します。

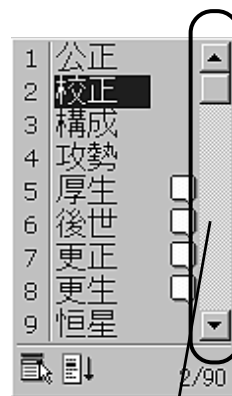
K O U S E I

- ② 第一候補の漢字が表示されます。
- ③ 再度「スペース」キーを押します。同音の候補一覧が表示されます。
- ④ 目的の漢字が表示されるまで「スペース」キーを押し、反転表示を確認してから「エンター」キーで確定します。

以下のような方法で漢字を選択することもできます。

- 上下を示す矢印キーを使用します。  
（目的の漢字をクリックして選択することもできます）
- 漢字候補一覧についている数字を入力する。

漢字候補がたくさんある場合表示しきれない内容をスクロール（上下にずらす）して確認できます。



スクロールバー

## ●カタカナを入力しましょう

一般的な外来語は「スペース」キーで変換できますが、専門用語や固有名詞は変換できない場合があります。その場合は **F7** で変換できます。

- ① 「さくら」と入力しましょう。
- ② **F7** を押すとカタカナに変換されます。
- ③ 「エンター」キーで確定します。

## ●アルファベットを入力しましょう

アルファベットをそのまま入力すると、一部ひらがなに変換されることがあります。その場合は **F9** で変換できます。

- ① 「book」と入力しましょう。  
一部がひらがなに変換され、「**ぼおk**」となります。
- ② **F9** を押すとアルファベットに変換されます。
- ③ 「エンター」キーで確定します。

<例題> 次の文字を入力しましょう

- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| ① パソコン    | ② 教室     | ③ コンピュータ |
| ④ アイスクリーム | ⑤ France | ⑥ U.S.A  |



## [ F6 ] ~ [ F10 ] を使しましょう。

「ファンクションキー」を使うと簡単にカタカナや英字に変換できます。

(F6) ひらがな [例] あいうえお

(F7) 全角カタカナ [例] アイウエオ

(F8) 半角カタカナ [例] アイウエ

(F9) 全角英文字 [例] a i u e o

(F10) 半角英文字 [例] aiueo

(F9) と (F10) は押すごとに表記の切り替えができます。

[例] a i u e o → A I U E O → A i u e o → a i u e o

## ● 「ん」「を」「っ」の入力の仕方

「ん」・・・ (Nみ) を2回続けて押します。

「を」・・・ (Wて) (Oら) と押します。

「っ」・・・後ろに子音を2つ続けます。【例】 だった・・・DATTA



### ちょっとブレイク！

#### ■ 「〒」ってどうやって入力するの??

「〒」のようによく使う記号は簡単に変換ができるようになっています。  
ここではその中でも代表的なものを紹介しましょう。

入力する読み	表示される記号	入力する読み	表示される記号
ゆうびん	〒	こめ	※
まる	●○○①～⑳	から	～
ほし	★☆	やじるし	→←⇒ 等
		かぶしきがいしゃ	(株)(株)KK

